



最終処分場

- 本社所在地：沖縄県南城市玉城字前川1188番地
- 事業概要：建物解体工事、産業廃棄物収集運搬、特別管理産業廃棄物収集運搬、産業廃棄物処分
- 常時使用する従業員：104名  
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：14.7億円  
(2025年3月期)
- 法人番号：4360001006584
- Web：<https://www.machi-clean.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
赤嶺 太介

沖縄型資源循環を創造する

街クリーンGROUPは「環境を守り、環境を創る」を使命に、廃棄物の収集運搬から中間処理・最終処分までを一気通貫で担い、沖縄の環境課題に向き合ってきました。これからの10年は、焼却施設の新設を核に、アップサイクルやカスケードリサイクルを推進し、廃棄物を地域の資源に変える「沖縄型資源循環」を実現していきます。異業種との連携や新たな挑戦を恐れず、仕事力と人間力を兼ね備えた人づくりを進めながら、仲間である社員の待遇改善と地域社会への貢献を両立し、売上高100億円企業へと成長してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- 焼却施設の未保有による県外業者への外注依存
- 県内焼却施設の不足に伴う県外搬出コスト・CO2排出の増大
- 自社最終処分場の残余容量の逼迫
- 業界における慢性的な人手不足
- 事業拡大に伴う組織体制の強化と経営管理機能の高度化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 焼却施設の新規建設による一気通貫型処理体制の強化
- 焼却処理対応による高付加価値な処理カテゴリの新規取り込み
- 既存顧客へのクロスセルと新規顧客開拓
- 県内初の廃棄太陽光パネルリサイクル施設の取引拡大
- 石膏ボード・草木及び混合廃棄物の破碎機増設による処理能力強化
- プラスチック再資源化等のGX関連事業の拡大
- 同業・隣接業種のM&Aによる事業規模の拡大と処理機能・営業エリアの補完
- 継続的な賃上げと人材育成投資による採用競争力の強化

実施体制

- 経営陣直轄チームにより重点プロジェクトの進捗管理と部門横断の連携を担保
- 月次で進捗モニタリング会議を開催、KPI管理を徹底
- 賃上げによる魅力的な職場創りと人材確保
- 設備投資と人材投資のバランスを図りつつ持続的な成長資金の確保を実施